

検討結果について

A 利用者規則について

【休館日】

月曜日

年末 12月28日～12月31日まで

年始 1月1日～1月4日まで

学校行事等によって、図書館を開放できない日

【開館時間】

[平日]

予想される利用者

a 案 17:00～20:00 中・高校生、仕事帰りの者。

b 案 17:00～22:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者。

c 案 13:00～20:00 中・高校生、仕事帰りの者、主婦、お年寄り、園児を迎えに来た者。

d 案 13:00～22:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者、主婦、お年寄り、園児を迎えに来た者。

e 案 12:00～22:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者、主婦、お年寄り、園児を迎えに来た者、昼休みを利用して本を借りに来る者。

f 案 10:00～22:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者、主婦、お年寄り、園児を迎えに来た者、昼休みを利用して本を借りに来る者、家で仕事をしている者。

g 案 9:00～21:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者、主婦、お年寄り、園児を送迎に来た者、昼休みを利用して本を借りに来る者、家で仕事をしている者。

h 案 9:00～22:00 中・高校生、仕事帰りの者、社会体育施設の利用者、主婦、お年寄り、園児を送迎に来た者、昼休みを利用して本を借りに来る者、家で仕事をしている者。

[土、日、祝日、休校、休業日]

9:00～17:00

【入り口について】

[平日]

17:00 までは、職員・来客昇降口を入口とし、利用者名簿に記入した上で、図書館利用カード（【利用登録について】の項を参照）をカウンターに置かれたケースに入れ、首から提げる。17:00 以降は社会開放玄関から入る。

[土、日、祝日、休校、休業日]

社会開放玄関から入る。

【利用登録について】

飯綱中学校図書館は、誰でも利用できるが、利用登録が必要。初めて利用する人は、住所と名前が確認できるもの（健康保険証・運転免許証・学生証など）を持参する。小学生以下の人は証明は必要としない。登録者には（図書館利用カード）を渡す。

（図書館利用カード）＝貸出券

飯綱町在住者（中学生も含む） ピンク

飯綱町在学・在勤者 水色

その他の人 白

- ・図書館利用者カードは、全ての飯綱町の図書館（飯綱町公民館図書室・アップルパークセンター図書室）で使用できる。
- ・貸出を希望する図書が飯綱町の他の図書館にある場合には、取り寄せることができる。
- ・図書館利用カードは、幼・保育園児、小・中・高校生は進学した場合、一般の人は住所や電話番号、名字が変わった場合に改めて利用登録の手続きが必要になる。その場合は初めて利用する場合と同様な手続きをとる。

他の利用者の迷惑となる行為（大声を出す、暴れる、故意に器物を破損する、図書館の職員の指示に従わない等の行為）をした場合には、利用を制限する。場合によっては、飯綱中学校図書館の利用登録を取り消す場合がある。

【ロッカーについて】

かばんや袋類は、入り口付近の棚やロッカーに置くこととする。

中・高校生は棚を、一般の人は鍵付きのロッカーを利用する。

【貸出冊数と貸出期間】

5冊、2週間

【返却】

全ての飯綱町の図書館で返却できる。

【希望図書や予約について】

図書館にあるリクエストカードや予約カードにして、カウンターに提出する。

【学習室について】

中学校としての利用方法を重視する。

【パソコン室の利用について】

団体での使用のみとし、使用するには事前の申込が必要。

B 施設・設備について

プレイルームとしてではなく、コーナー扱いにできないか。スリッパを脱いで使用できるような床面にする。(例えば畳敷きのような)

ロッカールームは必要である。一般の入用の鍵付きのロッカールームとし、ボランティアルームに学生用の荷物を置く棚を設置する。

調査研究室は小論文等の作成ができるように、新書類を中心に置き、閲覧室兼パソコンの利用が出来る場所とする。インターネットについては、利用できる状態にしておく。

AVコーナー、ブラウジングコーナーは必要ない。新聞と雑誌は、中学生が必要なものだけにする。(例えば、中学生新聞やスポーツに関する雑誌など)

窓際の閲覧カウンターは、書架の配置により検討する。

書架は、木製かスチールかで検討中。

サービスカウンターの位置はどのようにするか。左右とも出入り可能にしたい。

検索用パソコンは、カウンターから少し離れた所とする。

司書室は、図書室側と廊下側の壁を腰壁にして、上部を窓にしたい。

床は、全てOA床にしたい。

C 運営面

中学校図書館と公民館図書館(町民会館、アップルパークセンタ)を共通システムで運営する。

本の購入、管理にブックマークを導入する。